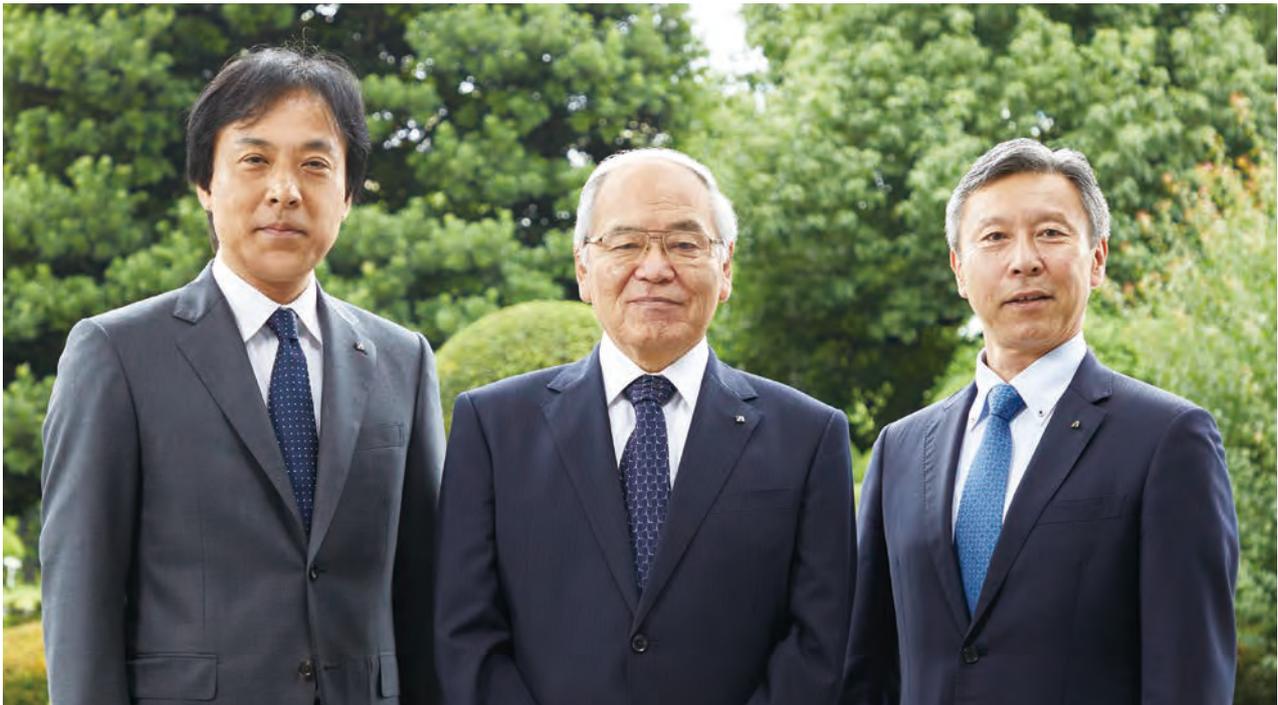


## トップマネジメントメッセージ



**濱田 宏一**

代表取締役 社長  
計測事業グループ プレジデント

**橋本 裕一**

代表取締役 会長  
グループCEO

**新美 眞澄**

取締役 常務執行役員  
PQA事業グループ プレジデント

## 社会のサステナビリティに向けて、 Anritsu Wayを実践し、価値を創造し続けます。

アンリツグループは、無線通信実験が世界で最初に成功した1895年に誕生し、2018年で創業123年を迎えます。その長い歴史は、情報通信分野におけるパイオニアとしての挑戦の歴史でした。通信インフラにおけるさまざまなイノベーションは、社会を劇的に変革するとともに、人類に「つながる」ことの豊かさを提供し、グローバル社会の進歩を生み出してきました。「我思うゆえに我実現する」を経営哲学とするアンリツは、情報通信分野の見える化のために研ぎ澄ませてきた「はかる」技術を、食品・医薬品分野にも水平展開してきました。

この取り組みにおいて育んできたのが、経営理念でうたっている「誠と和と意欲」、「オリジナル&ハイレベル」という二つの“アンリツらしさ”です。

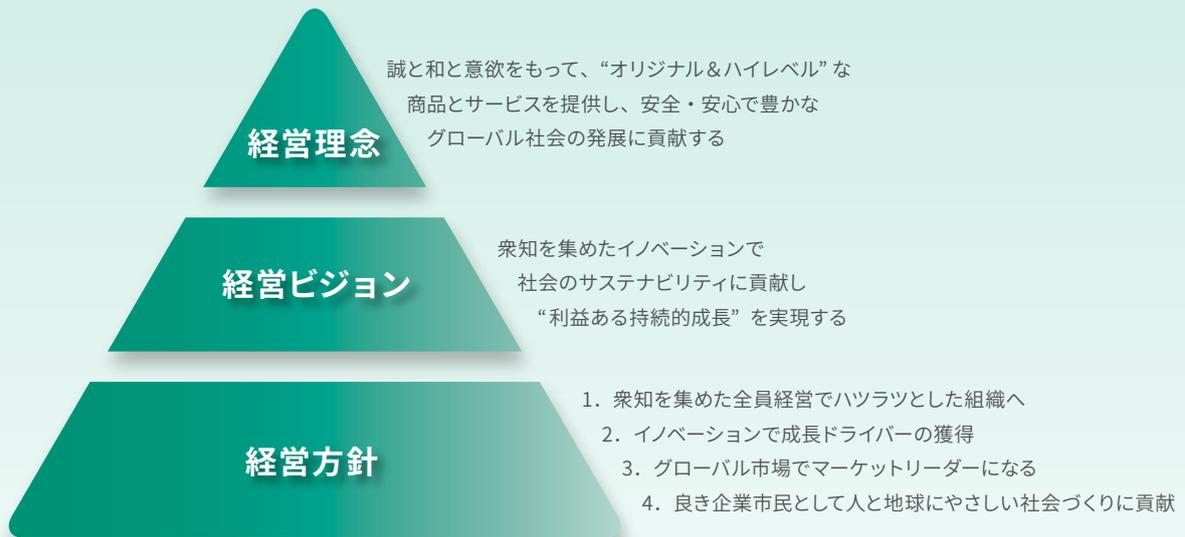
このアンリツらしさを凝縮したメッセージが、“envision : ensure”であり、「お客さまと夢を共有しビジョンを創りあげるとともに、イノベーションによりお客さまの期待を超える確かなかたちあるものへと創りあげる」という想いを込めています。

今、“サステナビリティ”が一層求められる時代となり、社会の持続可能な発展と経済発展との調和が、喫緊の共通課題となっています。例えば、5Gという最先端のモバイルブロードバンドの開発が促進される一方で、世界人口の半分が未だにインターネットにつながっていません。また、世界的に人口増加が進む中、とりわけ食糧需給については、限りある食物資源を無駄なく享受しつつ、飢餓を撲滅していくことが大きな社会的課題となっています。

アンリツは、世界のあらゆるステークホルダーと連携・協働した「衆知を集めた経営」でAnritsu Wayを実践し、「誰一人、取り残さない」社会づくりに参画してまいります。

# Anritsu Way

Anritsu Wayは、アンリツが創業以来大切に育んできた「アンリツらしさ」であり、それは「誠と和と意欲」「オリジナル&ハイレベル」の二つの言葉と、このDNAを凝縮したブランドステートメント“envision:ensure”から成り立っています。



.....「誠と和と意欲」.....

アンリツが事業を営む上での姿勢・想い・覚悟といった心の在り様と価値観を示す経営哲学です。

- 「誠」：お客さまやすべてのステークホルダーからの期待に応える信頼性
- 「和」：社内外の衆知を集めて事業環境や社会の要請の変化に機敏に対応する適応力
- 「意欲」：5G、IoT など最先端の技術を磨き新たな価値を提供する先進性

.....「オリジナル&ハイレベル」.....

商品・サービスが提供する社会価値・顧客価値がすぐれたものであることを意味するだけでなく、そのような成果物を生む企業文化、経営システムや仕事の進め方など、企業活動の上流から下流までの在り様も指します。

## ブランドステートメント

「お客さまと夢を共有しビジョンを創りあげるとともに、イノベーションによりお客さまの期待を超える確かなかたちあるものへと創りあげる」——ブランドステートメントに込めたアンリツの約束です。

# envision:ensure

お客さまと夢を共有し具体的なものへと創出します。  
お客さまと揺るがないパートナーシップを築いてイノベーションに挑戦します。

お客さまに高い付加価値を確実に提供します。  
その確からしさは、お客さまとの強い信頼関係を生み、ビジョン実現の原動力です。

コロン「:」は、左右が等しいことを表します。  
また相互に影響し合うことを示唆します。  
「夢」=「確かなものにする」というサイクルを常に回していきます。